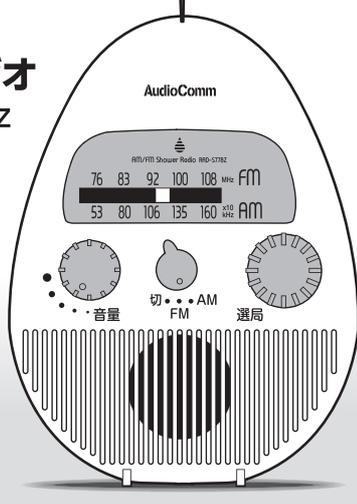


AM/FM
シャワーラジオ型番 RAD-S778Z
品番 03-1956

このたびは、AudioComm®AM/FMシャワーラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられたあとは、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる可能性があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。正しく安全にお使いください。

警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 車、バイク、自転車の運転中は、細かい操作をしない。歩行中に聴く場合、周囲の交通に十分注意する。交通事故などの原因となります。
- 屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷の原因となります。

- 乾電池は充電しない。火の中に入れてはいけない。乾電池の破裂、発火、液もれにより、火災、けがの原因となります。
※乾電池が液もれした時は、液が本体内部に残ることがあるため、弊社修理ご相談センターにご相談ください。液が目に入った時は、失明の原因となるおそれがありますので、目をこすらず、すぐにきれいな水で目を洗いただちに医師に相談してください。

注意 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 乾電池はプラス⊕とマイナス⊖の表示どおりに入れる。
- 指定以外の乾電池は使用しない。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を混ぜて使用しない。
- 使い終わった乾電池は取り出す。長期間使用しない時も乾電池は取り出す。

乾電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障、火災の原因となります。
- ほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。
- 耳を刺激する大音量で聴かない。聴力障害などの原因となります。

使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときには、それに従って廃棄してください。

本体のお手入れの仕方

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

故障かな?と思ったら 下表を参考に点検してください。

現象	点検方法
音が出ない	音量が最小になっていないか確認。 乾電池の残量を確認(残量がない場合は電池を交換)。
雑音が入る	携帯電話、テレビ、蛍光灯、LEDの近くで使用していないことを確認。

主な仕様

受信周波数	FM/76—108 MHz	AM/530—1605 kHz
電 源	DC4.5V 単3形乾電池×3本(別売)	
電池持続時間	AM受信……約26時間/FM受信……約26時間 (アルカリ乾電池新品使用、音量中程度として)	
水に対する保護等級	IPX4(※JIS C 0920:2003による) IPX4は「あらゆる方向からの水の飛まつに対する保護等級」	
スピーカー定格	直径40mm	
外形寸法	幅119×高さ148×奥行57mm	
質 量	約155g(乾電池含まず)	
付 属 品	保証書付取扱説明書	

※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例：業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

ご使用になる前に (水に対する保護等級について)

本機は、JIS C 0920 : 2003 (IEC 60529:2001) 電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード) のIPX4 相当の水に対する保護の仕様となっています。

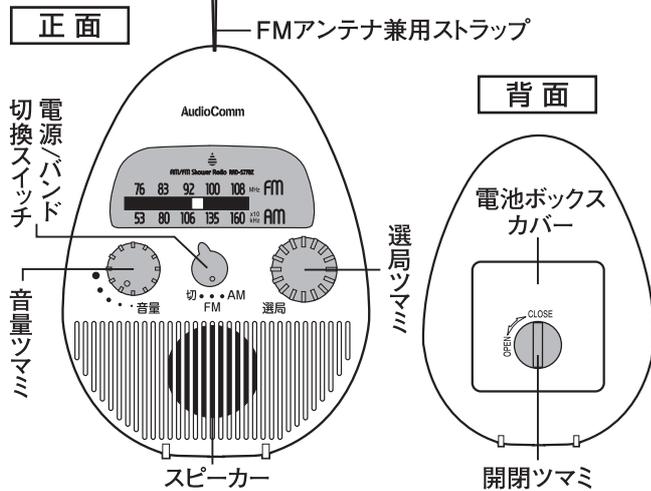
水に対する保護等級 IPX4 あらゆる方向からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼしてはならない。

本機は、お風呂場やキッチンでもご使用いただけますが、以下の点に十分ご注意ください。

- ◆本機は完全防水仕様ではありません。水中に入れたり、多量の水がかからないようご注意ください。
- ◆石鹸の泡のついた手でさわらないでください。
- ◆本機をドライヤーで乾かさなでください。
- ◆電池ボックスカバーの開閉は、お風呂場などの湿気の多い場所では行わないでください。
- ◆電池ボックスカバーを開けるときは、乾いた布で本体の水滴を拭き、水のかからない場所で、乾いた手で行ってください。
- ◆電池ボックスカバーは、確実に閉めた状態でお使いください。ふた内部のゴムは耐水用パッキンです。破損しないようご注意ください。
- ◆ご使用後は、浴室から取り出しておいてください。

※万が一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

各部の名称



電池の入れ方

1. 背面の電池ボックスカバーにある開閉ツマミを、OPEN側に回して、電池ボックスカバーを外します(上図参照)。
2. 電池ボックスに単3形乾電池3本(別売)を入れます。電池ボックス内に表示されているプラス⊕、マイナス⊖の極性どおりに正しく入れてください。なお、電池を入れる際は必ず⊖側から先に装着してください。
3. 電池ボックスカバーを1と逆の手順ではめて開閉ツマミを、CLOSE側に回してしっかり閉じます(上図参照)。

アルカリ乾電池のご使用をお勧めします。マンガン乾電池、充電式電池では使用可能時間が短くなります。

ラジオの聴き方

1. 音量ツマミをやや絞った状態にします。
2. 電源/バンド切換スイッチで「AM」か「FM」を選びます。
3. 選局ツマミを回して、お聴きになる放送局の周波数に合わせ、音量ツマミでお好みの音量に調節します。
4. ラジオを聴き終わりましたら、電源/バンド切換スイッチを「切」にして電源を切ります。

※本機は選局の際、使用状況により周波数の表示が受信している周波数から多少ずれる場合がありますのでご了承ください。

※本機はFM周波数帯域が76~108MHzまでであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFMの90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。ワイドFM(FM補完放送)の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

受信について

【FM放送を聴くとき】

本機のストラップはFMアンテナ兼用となっています。ストラップを放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

【AM放送を聴くとき】

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

※本機はモノラル受信です。

※本機はTV音声は受信できません。

(キリトリ線)

保証書

持込修理

商品名	AM/FM シャワーラジオ	★お買い上げ日: 年 月 日
型番(品番)	RAD-S778Z(03-1956)	保証期間:本体1年間 (お買い上げの日から)
お客様	ふりがな ★お名前	様
	★ご住所 〒	—
	電話 ()	
修理メモ		
販売店	★住所 店名 電話	
		(印)

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話受付 048-992-3970 平日9:00~17:00

※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます